



産業廃棄物処理計画書

令和 5年 5月 8日

大分県知事
— 広瀬 勝貞 殿

佐藤 樹一郎

提出者

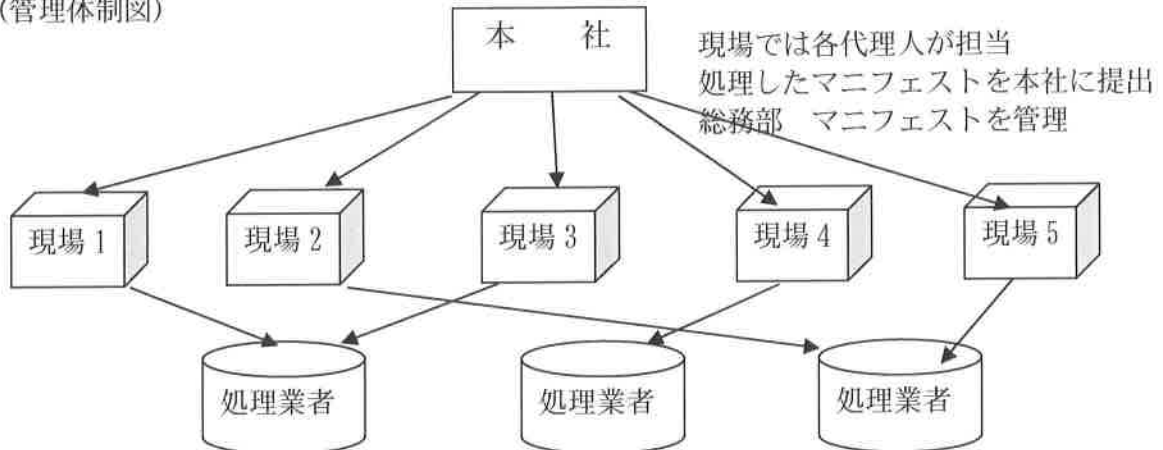
住 所 大分県佐伯市弥生大字小田1089番地2
氏 名 株式会社 盛 田 組
代表取締役 盛田浩史
電話番号 0972-46-2760

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 盛 田 組
事業場の所在地	大分県佐伯市弥生大字小田1089番地2
計画期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	土木工事業
②事業の規模	令和4年度 完成工事高 508,391 (千円)
③従業員数	19人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・道路拡幅工事 がれき類(AS、CON) → 再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化・掘削護岸工事 木くず(竹、根株、草) → 再生処理業者に委託してチップ(合材用、燃料用、肥料)として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	（これまでに実施した取組） 昨年度は樹木伐採工事や河川改修工事により、木くず類の搬出が多くなっている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 受注した工事によって、廃棄物の量が変わってくるが、全排出量が再生処理ができるように分別する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 混載の中の金属くず、紙くずなどは分別している。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現場ゴミで出す分は、できる限り分別する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 特に予定なし。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 特に予定なし。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) なし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) なし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 令和 4 年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 産業廃棄物を委託できる業者を選定して、書面による委託契約を 実施している。		

②計画	【目標】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・再生利用が可能な廃棄物については、再生利用業者へ処理委託する。 ・現場のゴミはできる限り少なくして、自ら分別を行う。 ・委託処理業者には、委託するときに現地確認を行う。		
※事務処理欄			

別紙

令和4年度 廃棄物発生量

(令和5年4月現在)

単位 t	発 総 生 量	アスファルト殻	コンクリート殻	木・根・草	廃 プ ラ	金属くず	紙くず	その他がれき類	汚泥	繊維くず	建設混合 廃棄物
	4157.058	170.4	299.77	3651.88	10.94	3.842	1.80	13.91			4.52
全委託処分量	4157.058	170.4	299.77	3651.88	10.94	3.842	1.80	13.906			4.52
優良処理業者委託	13.82		12.9		0.39						0.53
再生利用業者委託	2062.755	170.4	286.87	3651.88	10.55	3.842	1.80	13.906			3.99
最終処分											
計	4157.058	170.4	299.77	3651.88	10.94	3.842	1.8	13.906	0	0	4.52

今年度(令和5年度)の目標

(令和3年4月～令和4年3月)

単位 t	発 総 生 量	アスファルト殻	コンクリート殻	木・根・草	廃 プ ラ	金属くず	紙くず	その他がれき類	汚泥	繊維くず	建設混合 廃棄物
	631.0	150.0	250.0	200.0	10.0	5	1.00	10.00	0.00	0.00	5
全委託処分量	631	150	250	200	10	5	1	10	0	0	5
再生処理業者委託	631	150	250	200	10	5	1	10	0	0	5
最終処分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	631	150	250	200	10	5	1	10	0	0	5

※工事の受注状況及び工事内容により、数量は変更になります。

令和4年度 産業廃棄物種類別排出量

単位 Kg

種 類	排出量	枚 数	運 搬 業 者	処 分 業 者
木くず	208,070	306	(株)盛田組	(有)一宮林業
	1,757,450	613	廣瀬産業(株)	(有)一宮林業
	578,880	176	(株)頂	(有)一宮林業
	633,700	216	(株)松森組	(有)一宮林業
	194,780	138	廣瀬産業(株)	異業種エコタウン事業協同組合
	232,050	26	(株)頂	異業種エコタウン事業協同組合
	31,540	57	(有)日環	(株)重松組
	4,840	2	(有)平神工業	(株)重松組
	6,050	8	九州環境管理(株)	トーヨー木材工業(株)
	330	1	(株)盛田組	大分エージェンシー(株)
	4,190	4	(株)松森組	異業種エコタウン事業協同組合
	3,651,880	1547		
アスファルト	710	3	(有)日環	(有)竹田産業廃棄物環境
	2,900	1	(株)盛田組	(有)竹田産業廃棄物環境
	4,970	2	(株)松森組	異業種エコタウン事業協同組合
	64,510	8	(株)サトー運輸	前田道路(株)
	64,940	21	(株)盛田組	(有)幸建企画
	19,530	5	(株)松森組	(有)幸建企画
	12,840	4	(株)盛田組	異業種エコタウン事業協同組合
	170,400	44		
コンクリート	88,580	33	(株)松森組	異業種エコタウン事業協同
	6,780	1	(有)ヤヨイ	弥生石材(株)
	91,600	27	(株)盛田組	(有)幸建企画
	3,370	2	(株)盛田組	異業種エコタウン事業協同組合
	12,900	2	(有)平神工業	(株)友岡組
	92,600	10	(有)幸建企画	(有)幸建企画
	3,940	1	(株)松森組	(有)幸建企画
	299,770	76		

種 類	排出量	枚 数	運 搬 業 者	処 分 業 者
廃プラスチック	90	1	廣瀬産業(株)	異業種エコタウン事業協同組合
	170	1	(株)盛田組	異業種エコタウン事業協同組合
	210	2	(株)松森組	異業種エコタウン事業協同組合
	9,380	9	九州環境管理(株)	(有)西工業
	390	1	(株)松森組	(有)アサヒ産業
	700	2	(株)松森組	(有)ダイソー環境開発
	10,940	16		
金属くず	3,842	6	九州環境管理(株)	(株)日栄大分
	3,842	6		
その他がれき類	11,390	7	(株)盛田組	異業種エコタウン事業協同組合
	2,516	3	九州環境管理(株)	(有)奈良開発
	13,906	10		
紙くず	1,800	6	九州環境管理(株)	深田産業(有)
	1,800	6		
混合	1,210	2	(株)頂	異業種エコタウン事業協同組合
	2,780	5	(株)松森組	異業種エコタウン事業協同組合
	530	1	(株)松森組	(有)アサヒ産業
	4,520	8		
但し 報告書には、残土は入れなくてよいのでその分を差し引いた数量で報告書提出。				
合 計	4,157,058	1713		